

基本情報

指標番号
2127_3

名称

75歳以上の入院症例でトリアゾラムまたは長時間型ベンゾジアゼピン受容体作動薬が処方された割合

分母

75歳以上の入院症例

分子

トリアゾラムまたは長時間型ベンゾジアゼピン受容体作動薬が処方された症例

指標群

精神科

意義

年度

2010,2012,2014,2016,2018,2020,2022

必要データセット

DPC 様式 1,EF ファイル

指標の定義算出方法

分母の定義

- 75歳以上の入院症例
- 調査対象となる一般病棟への入院の有無が「0」の症例を除く

分子の定義

- 分母のうちトリアゾラムまたは長時間型ベンゾジアゼピン受容体作動薬が処方された症例

| 薬価基準コード7桁 | 成分名 | 2010 | 2012 | 2014 | 2016 | 2018 | 2020 | 2022 |
|-----------|-----------|------|------|------|------|------|------|------|
| 1124002 | フルラゼパム塩酸塩 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 1124005 | ハロキサゾラム | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 1124017 | ジアゼパム | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 1124007 | トリアゾラム | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

その他

薬剤一覧の出力

はい

リスク調整因子の条件

指標の算出方法

分子÷分母

指標の単位

パーセント

結果提示時の並び順

昇順

測定上の限界・解釈上の注意

参考資料

参考値

参考資料

1. 高齢者の安全な薬物療法ガイドライン 2015.(編)日本老年医学会、日本医療研究開発機構研究費・高齢者の薬物治療の安全性に関する研究研究班. メジカルビュー社
2. 薬剤の分類について下記参照（改訂に際しては、同著者、日本精神神経学会/日本精神神経薬理学会による最新情報を随時参照のこと） Toshiya Inada et al. Psychotropic dose equivalence in Japan. Psychiatry Clin Neurosci. 2015; 69(8):440-7. Doi: 10.1111/pcn.12275.